

本協議会の取組資料

環瀬戸内海地域交流促進協議会 取組の進捗状況一覧表

取組名称	取組内容（概要）	これまでの取組の実施状況	今年度の取組	次年度以降の取組（予定）
【環瀬戸内海地域のスポーツ観光の振興】				
サイクリングでつながる瀬戸内海の輪 【愛媛県・広島県】	◇自転車道の整備 （統一された規格による整備）	◇統一されたサイクリングコース規格等の整備に関する手引き（案）の決定 ◇県内の優れた景観地や観光施設をサイクリングで結ぶ8つの推奨ルートを選定【岡山県】 ◇県内のサイクリングコースを設定するための協議会組織を立上げ【高知県】 ◇S O S 表示の整備【尾道市】 ◇推奨サイクリングコース選定基準の決定 ◇各県の推奨サイクリングコースの選定について検討・調整	◇奨励サイクリングコースの選定（16コース） ◇協議会の推奨サイクリングコースの決定 ◇協議会推奨サイクリングコースについて、モデルコースの選定について検討・調整	◇協議会の推奨サイクリングのうち、関係機関と調整が整ったところからモデルコースの決定 ◇モデルコースについて、サイクリングコース整備に関する手引き（案）によって統一した規格等により整備を実施
	◇利便性向上に向けた取組 （しまなみ海道自転車道無料化の継続） （サイクルスタンド・ベンチ等の設置）	◇しまなみ海道自転車道の通行料金無料化の継続（～H30.3）【しまなみ海道自転車道利用促進協議会・本四高速㈱】 ◇サイクルトレインの運行【しまなみサイクルトレイン利用促進協議会】 ◇サイクルオアシスへの不足資機材配布等によるフォローアップ（愛媛県・尾道市） ◇サイクルレスキュー網の広域化への取組み（愛媛県） ◇宿泊施設等へのおもてなし研修の実施（愛媛県） ◇しまなみ海道自転車利用者へのアンケート調査の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇サイクルスタンドの設置（尾道市） ◇おもてなし事業の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇マナーアップ講習会の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇イベント時の配布物でのルール・マナーの啓発（しまなみ縦走）【本四高速㈱、瀬戸内しまなみ海道振興協議会】 ◇セルピットの設置【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】	◇しまなみ海道自転車道の通行料金無料化の継続要望（～H30.3以降）【しまなみ海道自転車道利用促進協議会・本四高速㈱】 ◇サイクルトレインの運行【しまなみサイクルトレイン利用促進協議会】 ◇サイクルオアシスへの不足資機材配布等によるフォローアップ（愛媛県・尾道市） ◇サイクルレスキュー網の広域化への取組み（愛媛県） ◇宿泊施設等へのおもてなし研修の実施（愛媛県） ◇しまなみ海道自転車利用者へのアンケート調査の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇サイクルスタンドの設置【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇おもてなし事業の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇マナーアップ講習会の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】	◇しまなみ海道自転車道の通行料金無料化の継続（H30.4～）【しまなみ海道自転車道利用促進協議会・本四高速㈱】 ◇サイクルトレインの運行【しまなみサイクルトレイン利用促進協議会】 ◇サイクルオアシスへの不足資機材配布等によるフォローアップ（愛媛県・尾道市） ◇サイクルレスキュー網の広域化への取組み（愛媛県） ◇宿泊施設等へのおもてなし研修の実施（愛媛県） ◇しまなみ海道自転車利用者へのアンケート調査の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇サイクルスタンドの設置【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇おもてなし事業の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇マナーアップ講習会の実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】
	◇サイクリングに関する広報連携	◇H P の作成、情報発信 ◇「しまなみ・やまなみ連携」による合同マップの作成 ◇サイクリングに関するフェスでしまなみ海道自転車道に関する魅力発信【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇サイクリングしまなみ2016（10/29・30）において、各県のサイクリングコースやサイクリングマナーアップ標語などをP R（試行） ◇外国人サイクリング体験ツアーの実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇しまなみ海道でイベントの開催（しまなみ周遊ラリー、しまなみ縦走） 【本四高速㈱、瀬戸内しまなみ海道振興協議会、しまなみ海道自転車道利用促進協議会】	◇H P の更新、情報発信 ◇サイクリングに関するフェスでしまなみ海道自転車道に関する魅力発信【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇おもてなしマップを作成【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇外国人サイクリング体験ツアーの実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇国体開催時にしまなみ海道サイクリングマップの配布【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇しまなみ海道でイベントの開催（しまなみ周遊ラリー、しまなみ縦走） 【本四高速㈱、しまなみジャパン、しまなみ海道自転車道利用促進協議会】	◇サイクリングしまなみ2018の開催【瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会実行委員会（愛媛県・広島県等）】 ◇H P の更新、情報発信 ◇サイクリングに関するフェスでしまなみ海道自転車道に関する魅力発信【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】 ◇外国人サイクリング体験ツアーの実施【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】
サッカー公式試合での交流促進 【愛媛県・広島県】	◇本四連絡道路の利用促進のためのP R	◇PRIDE OF 中四国のイベントに対し、協議会としての連携する取組内容（協議会のパンフレット配布等）を検討。 ◇Jリーグと本四連絡道路の利用促進につながる取組に関する協議を実施。 ◇サッカーに関する本州と四国間の交流促進につながる取組内容について関係機関と協議 ◇香川県丸亀市で開催されたカマタマーレ讃岐対ファジアーノ岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と香川の観光パンフレットを配布するなどP Rを実施（試行）【香川県・本四高速㈱】 ◇愛媛県砥部町で開催された愛媛F C対ファジアーノ岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と愛媛県・広島県の観光パンフレットを配布するなどP Rを実施（試行）【愛媛県・広島県・本四高速㈱】	◇サッカーに関する本州と四国間の交流促進につながる取組内容について関係機関と協議 ◇香川県丸亀市で開催されたカマタマーレ讃岐対ファジアーノ岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と香川の観光パンフレットを配布するなどP Rを実施【香川県・本四高速㈱】 ◇徳島県鳴門市で開催される徳島ヴォルティス対ファジアーノ岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と徳島・兵庫の観光パンフレットを配布するなどP Rを実施【徳島県・兵庫県・本四高速㈱】 ◇愛媛県砥部町で開催される愛媛F C対横浜F Cの試合でブース出展し、本四利用促進と愛媛県・広島県の観光パンフレットを配布するなどP Rを実施【愛媛県・広島県・本四高速㈱】	◇サッカーに関する本州と四国間の交流促進につながる取組内容について関係機関と協議 ◇Jリーグ等の試合を中心にブース出展し、本四利用促進と観光パンフレットを配布するなどP Rを実施を継続
【瀬戸内海の「海」の魅力発信】				
インフラツーリズム	◇暮らし・安全を支えるインフラ、土木・近代遺産、道の駅、日本風景海道、四国八十八箇所霊場、観光施設等を巡る、モデルコースの設定・P R	◇香川県内において試行 ・周遊する観光施設の調査・検討 ・現地確認、関係機関協議を踏まえたモデルコースの設定 ・インフラツーリズムモニターツアーの実施	◇モデルコース参加者増加のための取組み ・本四高速情報誌「瀬戸マーレ」との連携 ◇インフラリストの作成 ・各県のインフラの位置のマップを、協議会HPに掲載 ◇各県においてモデルコースの検討 ・取組み環境が整ったところから順次作成し、協議会HPへ掲載。	◇インフラツーリズムの環瀬戸内海エリアへの展開 ・コース作成を各県で実施 ◇各県において、順次モデルコースの設定
瀬戸内海国立公園ウォーク 【香川県・岡山県】	◇瀬戸内海国立公園の関係各県の展望地等でウォーキングを実施 （香川県・岡山県を中心とした取組）	◇「2016春スカイツアー」の開催 ◇「2016秋スカイツアー」の開催 ◇明石海峡大橋海上ウォークの開催 ◇「国立公園ウォーク」の開催 ◇「屋島ウォーク」の開催 ◇「第30回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ」の開催 ◇大鳴門橋うずしおウォークの開催	◇「2017春スカイツアー」の開催 ◇「2017秋スカイツアー」の開催 ◇明石海峡大橋海上ウォークの開催 ◇「国立公園ウォーク」の開催 ◇「屋島ウォーク」の開催 ◇「第31回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ」の開催 ◇大鳴門橋うずしおウォークの開催	◇「2018春スカイツアー」の開催 ◇「2018秋スカイツアー」の開催 ◇明石海峡大橋海上ウォークの開催 ◇「国立公園ウォーク」の開催 ◇「屋島ウォーク」の開催 ◇「第32回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ」の開催 ◇大鳴門橋うずしおウォークの開催
	◇各県で開催するウォーキングイベントの広報連携 （協議会H Pで周辺の観光情報を発信）	◇協議会H Pにおける各県ウォーキングイベントの掲載 ◇ウォーキングイベントの開催地及び周辺地域の観光情報を収集	◇協議会H Pにおける各県ウォーキングイベントの掲載 ◇ウォーキングイベントの開催地及び周辺地域の観光情報を収集	◇協議会H Pにおける各県ウォーキングイベントの掲載 ◇ウォーキングイベントの開催地及び周辺地域の観光情報を収集
【環瀬戸内海地域の歴史や文化のネットワーク化】				
歴史的遺産のネットワーク構築とP R 【高知県】	◇現存木造天守閣等の史跡の償還、モデルルートの設定・P R	◇現存木造天守等の情報収集及びモデルルートの設定（1 1 / 2 7 に決定） ◇モデルルートについてPR方法の検討 ◇PRのための広報資料を作成・各施設や各県において配布 ◇四国ツーリズム創造機構などと連携し、旅行会社等に向けたP R	◇協議会H Pを活用した情報発信 ◇道の駅やS A・P Aと連携した情報発信（チラシ等）を実施 ◇「志国高知 幕末維新博」と連携し、会場やイベントでのP R ◇高知自動車道（大豊～南国）開通3 0 年イベントでのP R	◇協議会H Pを活用した情報発信 ◇道の駅やS A・P Aと連携した情報発信（チラシ等）を実施 ◇「志国高知 幕末維新博」と連携し、会場やイベントでのP R ◇外国人観光客向けP R方法の検討及び関係機関との調整（案）
文化芸術ネットワークの推進 【高知県・本四高速】	◇文化芸術施設の紹介、モデルルートの設定	◇モデルルートについては検討中 ◇シルバー世代を対象とした美術館ツアーや、「瀬戸大橋と 芸術の秋」ツアーなどを実施 ◇展覧会情報の紹介 ◇「橋を渡って親子でアート鑑賞」などを実施 ◇新たなモデルルートの設定については、年度内に実施予定	◇連携協定を締結した、JR四国の「四国お城めぐりスタンプラリー」と「せとうち美術館ネットワーク」の共同パンフレットの作成 ◇せとうち美術館ネットワークHP内に新たにモデルコースを設定 ◇美術館めぐりモデルコースの充実 ◇展覧会情報の紹介（毎月更新） ◇「橋を渡って親子でアート鑑賞」などを実施	◇連携協定を締結した、JR四国の「四国お城めぐりスタンプラリー」と「せとうち美術館ネットワーク」の共同パンフレットの作成 ◇美術館めぐりモデルコースの更なる充実 ◇展覧会情報の紹介（毎月更新） ◇「橋を渡って親子でアート鑑賞」などの継続実施
	◇「せとうち美術館ネットワークの充実	◇H27.10に1施設が参画、H28.10に2施設が参画し、全6 2施設で実施 ◇「せとうち美術館めぐり応援キャンペーン」を継続実施 ◇平成28年度より、内容を一部見直し、「せとうち美術館ラリー」を実施	◇H29.4に2施設、H29.10に1施設が参画し、全65施設で実施 ◇「せとうち美術館ラリー」を実施	◇参画施設の拡充 ◇「せとうち美術館ラリー」の継続実施
【環瀬戸内海地域における食文化の発信・伝承】				
食文化P R 【徳島県・兵庫県】	◇地域イベントと連携した食のP R ※（旧）あつまれ「四国のへそ」とくとくフェアの開催	◇各県の「伝統ある食材」「トレンド食材」の調査、資料作成（ブラッシュアップ） ◇環瀬戸内海地域の食等に関するパネル展を各種イベントに合わせて開催 ◇地域イベントと連携したグルメフェアの開催（H29.3） ◇協議会H Pで各県のグルメイベントに関する情報を発信	◇各県の「伝統ある食材」「トレンド食材」の調査、資料作成（ブラッシュアップ） ◇環瀬戸内海地域の食等に関するパネル展を各種イベントに合わせて開催 ◇協議会H Pで各県のグルメイベントに関する情報を発信	◇各県の「伝統ある食材」「トレンド食材」の調査、資料作成（ブラッシュアップ） ◇環瀬戸内海地域の食等に関するパネル展を各種イベントに合わせて開催 ◇協議会H Pで各県のグルメイベントに関する情報を発信
	◇神戸淡路鳴門自動車道に連携強化事業の実施	◇花みどりフェア淡路花博2 0 1 5を開催 ◇おどる宝島バスポート、淡路島&徳島とくとく周遊ガイドによる徳島・兵庫両県の食等をP R ◇明石海峡大橋海上ウォーク、大鳴門橋うずしおウォークに合わせて両県の食等をP R ◇大鳴門橋開通3 0周年記念事業の実施 ・徳島・淡路周遊キャンペーン等の実施 ・食のブランド海峡ダービー、2橋まるごとウォークツアーを開催し、徳島・兵庫両県の食をP R	◇おどる宝島バスポート、淡路島&徳島とくとく周遊ガイドによる徳島・兵庫両県の食等をP R ◇明石海峡大橋海上ウォーク、大鳴門橋うずしおウォークに合わせて両県の食等をP R ◇神戸淡路鳴門自動車道2 0周年記念事業の実施（プレイベント） ・各種関連イベントにて、徳島・兵庫両県の食をP R	◇おどる宝島バスポート、淡路島&徳島とくとく周遊ガイドによる徳島・兵庫両県の食等をP R ◇明石海峡大橋海上ウォーク、大鳴門橋うずしおウォークに合わせて両県の食等をP R ◇神戸淡路鳴門自動車道2 0周年記念事業の実施（プレイベント） ・各種関連イベントにて、徳島・兵庫両県の食をP R
【協議会で実施する情報発信について】				
協議会サイトの開設・運営	◇協議会・各県のH P等を活用し、これら情報の積極的な発信	◇協議会ポータルサイトの原案作成 ◇2 0 1 6 年2月5日に協議会ポータルサイトを開設し、各種取組について掲載内容を適宜更新	◇協議会ポータルサイトの充実（イベントカレンダーやイベントマップの作成、取材記事の掲載など） ◇関連団体とのリンクによる広域な情報発信	◇協議会ポータルサイトの充実 ◇関連団体とのリンクによる広域な情報発信 ◇多言語化への対応

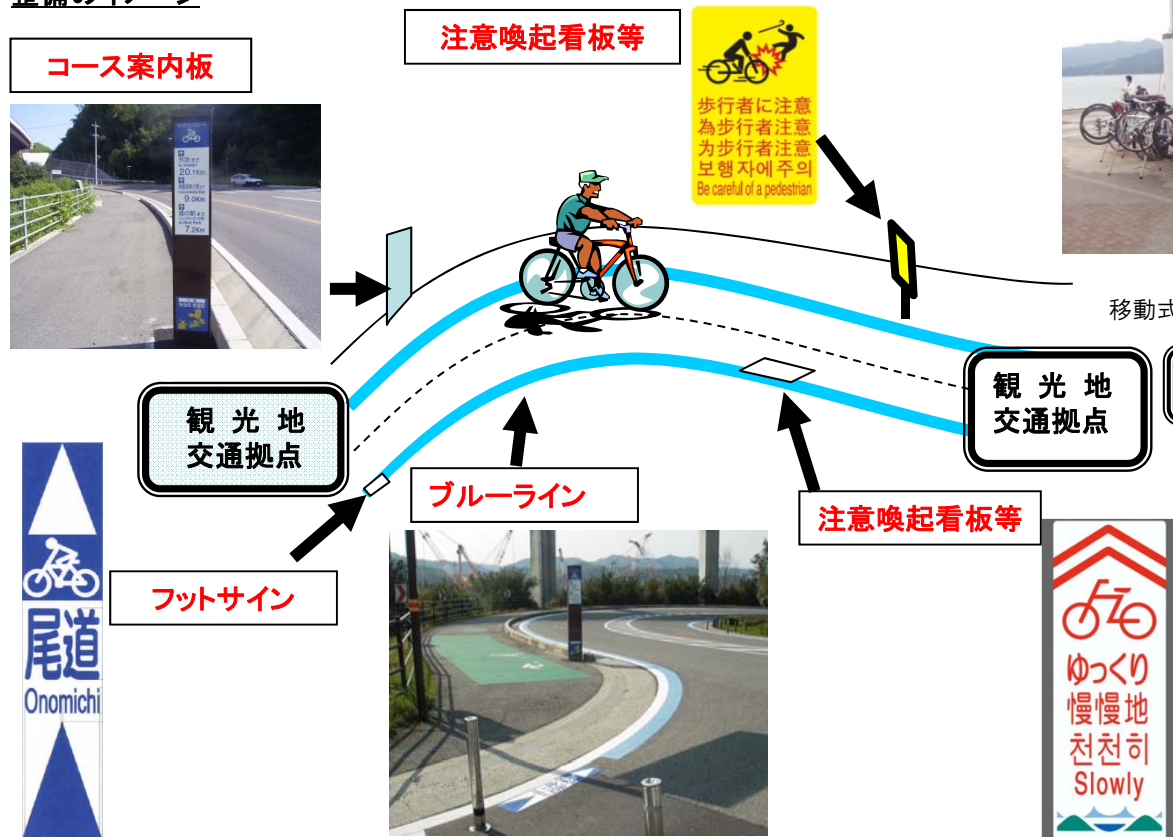
取組の概要

- ①協議会が推奨するサイクリングコースにおいて、統一された規格による安全で快適なサイクリング環境の整備を推進
- ②快適なサイクリングのため、利便性向上に向けた取組を実施（サイクルスタンドの設置 等）
- ③サイクリングに親しみ、地域間交流を促進させるため、サイクリングに関する広報連携を実施

①統一された規格等によるサイクリングコースの整備

効果：国内外のサイクリストが、安全・安全にサイクリングを
楽しみながら周遊できる。

整備のイメージ



②利便性向上に向けた取組を実施

効果：サイクリストが、快適にサイクリング。
事業の例（サイクルスタンドの設置）



移動式サイクルスタンドの設置



固定式サイクルスタンドの設置

③サイクリングに関する広報連携

効果：サイクリングを中心とした地域間交流が図れる。



協議会HP



日本最大級の自転車フェスで広報活動を実施

【連携取組】サイクリングでつなぐ環瀬戸内海の輪

取組の概要	【取組の概要】 ○安全で快適なサイクリング環境整備のため、ブルーライン、コース案内板、注意喚起看板など協議会の統一規格等による整備。 ○快適なサイクリングのため、サイクルスタンド、ベンチ等の設置など利便性向上に向けた取組を実施。 ○サイクリングに親しみ、地域間交流を促進させるため、サイクリングに関する情報発信を実施。 【以下は、せとうち観光推進機構の取組】 ○各県が、地元市町村と連携するなど、風光明媚な箇所等を周遊できるサイクリングコースを設定。 ○サイクリストを広く国内外から呼び込むため、圏域全体のサイクリングマップやイベント情報を掲載したパンフレット等の作成、サービスサイトを開設し情報発信。 【プロジェクト化にあたっての現状・背景等】 ○各主体の既存の取組 ・愛媛マルゴト自転車道の展開【愛媛県・全20市町】 ・瀬戸内しまなみ海道自転車道の利用促進・利便性向上(自転車通行料金無料化等)【しまなみ海道自転車道利用促進協議会・本四高速㈱】 ・海外との姉妹自転車道協定の締結。(サイクリストの聖地化)【瀬戸内しまなみ海道振興協議会・台湾サイクリスト協会】 ・瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会の実施。【瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会実行委員会】 ・サイクリングの聖地「瀬戸内」の実現のため、コースを選定、マップの作成。瀬戸内ポタリップ(サイクリングガイドブック)の発刊【せとうち観光推進機構】 ・自転車道サービスサイト開設。【せとうち観光推進機構、各県】
取組の内容	◇サイクリングコースの整備 ・環瀬戸内海地域における自転車道について、統一された規格等(ブルーライン、フットサイン、コース案内板、注意喚起看板)によるサイクリングコースの整備を推進。 ◇利便性向上に向けた取組 ・サイクルスタンド、ベンチ等の設置。 ・しまなみ海道自転車道の自転車通行料金無料化の継続。【しまなみ海道自転車道利用促進協議会・本四高速㈱】 ◇サイクリングに関する広報連携 ・協議会が推奨するサイクリングコース及び環瀬戸内海地域におけるサイクリングコースやサイクリング大会等について、HP等で情報発信。
取組の進捗状況	○平成28年度の取組 ◇サイクリングコースの整備 ・推奨サイクリングコース選定基準の決定。 ・各県の推奨サイクリングコースの選定について検討・調整。 ◇利便性向上に向けた取組 ・しまなみ海道自転車道の自転車通行料金の無料化の継続。

- ・アンケート調査の実施。
- 【しまなみ海道自転車道利用促進協議会、本四高速㈱】
- ・セルフピットの設置、おもてなし事業の実施、マナーアップ講習会の実施。
- 【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】
- ・サイクルトレインの運行【しまなみサイクルトレイン利用促進協議会（愛媛県）】
- ・サイクルオアシスへの不足資機材配布等によるフォローアップ（愛媛県）
- ・サイクルレスキュー網の広域化への取組み（愛媛県）
- ・宿泊施設等へのおもてなし研修の実施（愛媛県）

◇サイクリングに関する広報連携

- ・HPの更新、情報発信。
- ・HPの情報発信内容について検討。
- ・外国人サイクリング体験ツアーの実施。【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】
- ・サイクリングに関するフェスでしまなみ海道自転車道に関する魅力発信。
- 【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】
- ・しまなみ海道のイベントの開催。（しまなみ周遊ラリー、しまなみ縦走）
- 【本四高速㈱、瀬戸内しまなみ海道振興協議会、しまなみ海道自転車道利用促進協議会】
- ・「しまなみ・やまなみ連携」による合同マップの作成
- ・瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会サイクリングしまなみ2016開催
- 【瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会実行委員会（愛媛県・広島県等）】

○平成29年度以降の取組

◇サイクリングコースの整備

- ・サイクリングコースの選定。（16コース）
- ・協議会の推奨サイクリングコースの決定。
- ・協議会推奨サイクリングコースについて、モデルコースの選定について検討・調整
- ・推奨サイクリングのうち、関係機関と調整が整ったところからモデルコースの決定
- ・モデルコースについて、統一した規格等により整備を実施。

◇利便性向上に向けた取組

- ・しまなみ海道自転車道の自転車通行料金の無料化の継続要望（H30.4～）
- ・アンケート調査の実施。
- 【しまなみ海道自転車道利用促進協議会、本四高速㈱】
- ・サイクルスタンドの設置、おもてなし事業の実施、マナーアップ講習会の実施。
- 【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】
- ・サイクルトレインの運行継続【しまなみサイクルトレイン利用促進協議会（愛媛県）】
- ・サイクルオアシスへの不足資機材配布等によるフォローアップ継続（愛媛県）
- ・サイクルレスキュー網の広域化への取組み継続（愛媛県）
- ・サイクルオアシス運営者に対する研修の実施（愛媛県）

◇サイクリングに関する広報連携

- ・HPの更新、情報発信。
- ・サイクリングに関するフェスでしまなみ海道自転車道に関する魅力発信
- 【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】
- ・おもてなしマップを作成【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】
- ・外国人サイクリング体験ツアーの実施
- 【しまなみ海道自転車道利用促進協議会】
- ・しまなみ海道のイベントの開催（しまなみ周遊ラリー、しまなみ縦走）
- 【本四高速㈱、しまなみジャパン、しまなみ海道自転車道利用促進協議会】
- ・「しまなみ・やまなみ連携」による合同マップの作成
- ・サイクリングしまなみ2018の開催
- 【瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会実行委員会（愛媛県・広島県）】

取組内容及び取組主体	H28年度まで			H29年度	H30年度～	目 標
	(ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクト化にあたって取組主体となる機関との調整により作成した計画段階のものです。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります)					
◇サイクリングコースの整備	各県の既存取組を継続					○H29年度は協議会が推奨するサイクリングコースを決定 ○H30年度以降は推奨するサイクリングコースのうち、協議が整ったところから、モデルコースの決定 ○モデルコースについて統一した基準等により整備に着手
	統一された規格等（サイクリングコース整備に関する手引き（案））の決定					
	奨励サイクリングコース選定基準（案）の決定	協議会の推奨サイクリングコースの決定	協議会の推奨するサイクリングコースのうち、協議が整ったところからモデルコースの決定			
		奨励サイクリングコースについてモデルコースの選定について検討調整	モデルコースについて、統一した規格等により整備を実施			
◇利便性向上に向けた取組	各県の既存取組を継続					○各県で工夫をこらした利便性向上に向けた取組を実施。 ○サイクリングに関する情報発信。
◇サイクリングに関する広報連携	HP 構成等の検討	HP による情報発信				
			サイクリング大会等で P R	奨励するサイクリングコースを P R		
主 担 当	愛媛県					
副 担 当	広島県					

取組の概要

サッカーＪリーグ公式戦の観客に対し、本州と四国間の交流促進につながるよう本協議会で取組んでいる成果等をＰＲすることで、本四連絡道路の利用促進に繋げる。

本四連絡道路の利用促進のためのPRを実施

効果：本州と四国間の交流が促進。

サッカーＪリーグ公式戦の試合会場で、観客に対し、本州と四国間の交流促進につながるパンフレットや本協議会の交流促進に向けた取組成果等(スポーツ観光の振興、海の魅力の発信、歴史や文化のネットワーク化、食文化の発信・伝承)によりPRを実施



本州と四国間の交流促進につながる
パンフレットの配布等によりPR



ブース出展し、PRを実施

Ｊリーグ「PRIDE OF 中四国」で「しまなみ海道」をPRしました

8月11日（木・祝）に松山市のニンジニアスタジアムで行われたＪリーグディビジョン２（Ｊ２）のゲーム（「愛媛ＦＣ」VS「ファジアーノ岡山」戦）「PRIDE OF 中四国」で会場に特設ブースを設置して「しまなみ海道」のPRを行いました。



わたろう、せとうち。

ブログ等でPR

【連携取組】サッカー公式試合での交流促進

取組の概要	【取組の概要】 ○サッカーJリーグ公式戦の観客に対し、本州と四国間の交流促進につながるよう本協議会で取組んでいる成果等をPR。 【プロジェクト化にあたっての現状・背景等】 ○環瀬戸内海圏域には、サッカーのJ1チームが2県(兵庫県、広島県)、J2チームが4県(岡山県、徳島県、香川県、愛媛県)にあり、各試合に県内外から多くの観客が訪れている。
取組の内容	◇本四間の交流促進に繋がるためのPR ・サッカーJリーグ公式戦の試合会場で観客に対し、本州と四国間の交流促進につながるパンフレットや本協議会の交流促進に向けた取組成果等(スポーツ観光の振興、海の魅力の発信、歴史や文化のネットワーク化、食文化の発信・伝承)によりPRを実施。
取組の進捗状況	○平成28年度の取組 ◇本四間の交流促進に繋がるためのPR ・サッカーに関する本州と四国間の交流促進につながる取組内容について、関係機関と協議。 ・試行的に香川県丸亀市で開催されたカマタマーレ讃岐(ホーム)対ファジアーノ岡山の試合で、香川県・本四高速(株)が連携してブースを出展。本四利用促進と香川の観光パンフレットを配布するなどPRを実施。(H28.6.26 観客数6,716人) ・試行的に愛媛県砥部町で開催された愛媛FC(ホーム)対ファジアーノ岡山の試合で、広島県・愛媛県・本四高速(株)が連携してブースを出展。本四利用促進と広島・愛媛の観光パンフレットを配布するなどPRを実施。(H28.8.11 観客数5,747人) ○平成29年度以降の取組 ◇本四間の交流促進に繋がるためのPR ・サッカーに関する本州と四国間の交流促進につながる取組内容について関係機関と協議。 ・香川県丸亀市で開催されたカマタマーレ讃岐対ファジアーノ岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と香川の観光パンフレットを配布するなどPRを実施【香川県・本四高速(株)】(H29.4.16 観客数6,872人) ・徳島県鳴門市で開催される徳島ヴォルティス対ファジアーノ岡山の試合でブース出展し、本四利用促進と徳島・兵庫の観光パンフレットを配布するなどPRを実施。【徳島県・兵庫県・本四高速(株)】(H29.9.16予定) ・愛媛県砥部町で開催される愛媛FC対ザスパクサツ群馬の試合でブース出展し、本四利用促進と広島・愛媛の観光パンフレットを配布するなどPRを実施。【愛媛県・広島県・本四高速(株)】(H29.11.12予定)

取組内容及び取組主体	H28年度まで	H29年度	H30年度～	目 標
	(ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクト化にあたって取組主体となる機関との調整により作成した計画段階のものです。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります)			
◇本四間の交流促進に繋がるためのPR	各県等の既存取組を継続			○H29年度は、サッカーに関する本州と四国間の交流促進につながる取組内容について協議・決定 ○H29年度以降はサッカー公式戦において交流促進に向けたPRを実施するとともにHPにおいて情報発信を実施
	取組内容について協議・決定	PRの実施 情報発信		
主 担 当	愛媛県			
副 担 当	広島県			

取組の概要

- 暮らしや安全を支えるインフラをはじめ、土木遺産、近代遺産、道の駅、日本風景街道、四国八十八箇所霊場、観光施設等を巡ることにより、環瀬戸内海地域の新たな魅力を知ってもらい、一層の交流人口の拡大につなげる。
- モデルコースの設定、現地マップの作成、協議会HPや関係機関と連携し広く情報発信を行う。
- H28から香川県で試行、環瀬戸内海地域へ展開し、本四3橋を中心としたインフラツーリズムを目指す。

【インフラツーリズムのイメージ】



- モデルコースの設定
- 現地マップ作成
- 協議会HP、関係機関と連携した情報発信



**環瀬戸内海地域において
本四3橋を中心としたインフラツーリズムを展開！**

【インフラツーリズムに関連する取組】



【連携取組】インフラツーリズム

取組の概要	
【取組の概要】	○暮らしや安全を支えるインフラをはじめ、土木遺産、近代遺産、道の駅、日本風景街道、四国八十八箇所霊場、観光施設等を巡ることにより、環瀬戸内海地域の新たな魅力を知ってもらい、一層の交流人口の拡大につなげる。 ○環瀬戸内海地域においてモデルコースを設定し、現地マップの作成、協議会HPや関係機関と連携し、広く情報発信を実施。 ○本四3橋を中心としたインフラツーリズムを目指し、<u>環瀬戸内海地域の交流人口の拡大を図る</u>
取組の内容	◇モデルコース検討 観光部局と連携しながら、インフラ、土木遺産、近代遺産、日本風景街道、四国八十八箇所霊場、観光施設等を周遊するモデルコースを検討・設定 ◇配布用の現地マップ作成。 ◇協議会HPや関係機関と連携し、モデルコースを広く情報発信。
取組の進捗状況	<u>○平成28年度の取組</u> ◇モデルコース検討 ・瀬戸大橋や四国八十八箇所霊場、土木遺産など周遊する観光施設を調査・検討 ・現地確認、関係機関との協議・調整 ・モデルコースの設定(2コース) ◇現地マップ作成及び試行 ・配布用の現地マップ作成。 ・29年1月よりインフラツーリズム試行開始。 ◇モニターツアーの実施 ・四国地方整備局及び本四高速㈱の協力の下、旅行関係者を中心としたモニターツアーを実施。 <u>○平成29年度以降の取組</u> ◇モデルコース参加者増加のための取組み ・本四高速発行の情報誌「瀬戸マーレ」と提携し、HP及び配布冊子により情報発信する。 ◇インフラマップの作成 ・各県のインフラの位置マップを、協議会HPに掲載し情報発信。 ◇各県においてモデルコースの設定 ・取組み環境が整ったところから順次作成し、協議会HPへ掲載。 ・環瀬戸内海エリアに広く展開。

取組内容及び取組主体	H28年度まで	H29年度	H30年度～	目 標
	(ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクト化にあたって取組主体となる期間との調整により作成した計画段階のものです。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります)			
◇香川県で試行 【取組主体】 香川県	香川県で試行			○モデルコース 検討・設定、現地 マップ作成、情報 発信
◇HP等を活用 した情報発信 【取組主体】 香川県・本四高速	「インフラツーリズム」を 積極的に発信			
◇環瀬戸内海地 域へ展開 【取組主体】 兵庫県、岡山県、 広島県、徳島県、 香川県、愛媛県、 高知県	各県における モデルコースの検討・設定			
主担当	香川県			
副担当	岡山県			

取組の概要

- 日本で最初の国立公園に指定された瀬戸内海国立公園の関係各県の展望地等でウォーキングを実施する。
- 瀬戸内海の魅力体験に繋がる各県のウォーキングイベントを、協議会のホームページにまとめて掲載し、環瀬戸内海交流促進協議会として一体的にPRする（広報連携）。
- 各地域のウォーキング協会等に協力を仰ぎ、自然や歴史、見どころなどをガイドしながら瀬戸内海国立公園により親しんでいただくとともに、協議会ホームページ上に地域情報（観光・宿泊情報等）を提供することで観光・宿泊を含めた参加プランを提案する。

既存の取組(事例)

●屋島ウォーク(毎年3月16日開催)

瀬戸内海国立公園が指定された3月16日に毎年開催。第8回となるH29年は93名が参加。瀬戸内海国立公園ガイドマップ「屋島の自然」を発行し、ウォーク参加者に配布。



●瀬戸大橋スカイツアー(毎年春・秋2回開催)

瀬戸大橋をより身近に体験し瀬戸内海のパノラマ風景を堪能してもらうため、普段立ち入ることのできない管理用通路や海面から175mの塔頂に、一般の当選者587名(応募総数6,209名)を案内。(数字は2017春開催のもの)



●国立公園ウォーク

昨年度は善通寺市で開催。89名の参加者に瀬戸内海の美しい風景と自然を歩いて楽しみ、瀬戸内海の魅力を再発見していただいた。



●瀬戸内倉敷ツデーマーチ

平成28年度は第30回記念大会となり、2日間で11,720名の参加者があつた。



広報の取組

●協議会HP等を活用した広報連携

各県にて開催されるウォーキングイベントから瀬戸内海の魅力体験に繋がるものを取り上げ、HP掲載等の広報手段を活用し、協議会として一体的にPRする。



The screenshot shows the homepage of the Setouchi Sea website. It features a navigation menu on the left with categories like Sports, Sea, Culture, and Food. The main content area highlights the Setouchi Sea as a national park and a place of natural beauty. A section titled '瀬戸内海を体感できる催し' (Events to experience Setouchi Sea) lists various activities, including the '瀬戸内しまなみ海道スライダーマーチ' (Setouchi Shimanami Kaido Slider March) held in October 2017.



This screenshot displays a list of walking events on the Setouchi Sea website. The events are categorized by location and date. Key events include:

- 瀬戸内倉敷ソーデーマーチ** (Setouchi Kurashiki Soda March): Held on March 10-11, 2020, at the Kurashiki City Office. Theme: 'Walk with joy, with a heart full of dreams and the history of the Setouchi Sea'.
- 瀬戸内海国立公園指定日記念行事「屋島ウォーク」** (Setouchi Sea National Park Designated Day Commemorative Event 'Yajima Walk'): Held on March 16, 2020, at the Yajima site. Theme: 'Experience the beauty of the Setouchi Sea National Park'.
- 明石海峡大橋海上ウォーク** (Akashi Kaikyo Bridge Sea Walk): Held on November 20-21, 2019, at the Akashi Kaikyo Bridge. Theme: 'Experience the beauty of the Akashi Kaikyo Bridge'.
- 大鳴門橋うずしおウォーク(秋)** (Oki-no-E Bridge Ushio Walk (Autumn)): Held on October 6, 2019, at the Oki-no-E Bridge. Theme: 'Experience the beauty of the Oki-no-E Bridge'.

【連携取組】瀬戸内海国立公園ウォーク

取組の概要

【取組の概要】

◇香川県・岡山県における取組み(単県)

- ・日本で最初の国立公園に指定された瀬戸内海国立公園の関係各県の展望地等でウォーキングを実施する。
- ・各地域のウォーキング協会等に協力を仰ぎ、自然や歴史、見どころなどをガイドしながら、瀬戸内海国立公園により親しんでいただく。

◇連携した取組み(広報連携)

- ・各県で開催されるウォーキングイベントについて、瀬戸内海の魅力体験に繋がるものを取り上げ、協議会HPで広報するとともに、協議会構成団体が相互に連携して一体的にPRすることで、更なる集客を図る。

◇その他

- ・周辺の観光情報を掲載し、イベント参加者に対して観光を含めた参加プランを提案することにより、周辺地域の交流人口拡大に貢献する。

取組の内容

◇香川県・岡山県における取組み(単県)

- 【両 県】：「2017春スカイツアー(平成29年5月20、21、27、28日)」
「2017秋スカイツアー(平成29年10月21、22、28、29日)」
- 【香川県】：「国立公園ウォーク(平成29年10月7日)」
「屋島ウォーク(平成29年3月16日)」
- 【岡山県】：「第30回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ(平成29年3月11～12日)」

◇連携した取組み(広報連携)

- ・各県で開催されるウォーキングイベントを協議会HPで掲載。
- ・現在、以下のウォーキングイベントを協議会HPに掲載。今後も継続し、随時更新する。
- 【兵庫県・徳島県】：
「明石海峡大橋海上ウォーク(平成29年5月20、21日、11月11、12日)」
「大鳴門橋うずしおウォーク(平成29年4月28日、10月6日)」
- 【岡山県】：「第30回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ(平成29年3月11～12日)」
- 【広島県・愛媛県】：
「第17回瀬戸内しまなみ海道スリーデーマーチ
(平成29年10月13、14、15日)」
- 【香川県】：「屋島ウォーク(平成29年3月16日)」

◇その他

- ・ウォーキングイベントの開催地及び周辺地域の観光情報の発信

取組の進捗状況

○平成28年度の取組

◇香川県・岡山県における取組み(単県)

- ・参加者数の増加、交流人口の拡大に向けた取組(情報発信など)を実施

◇連携した取組み(広報連携)

- ・協議会HPの掲載イベント、掲載基準及び範囲等の調整
- ・イベント情報の収集、更新、多言語化への対応
- ・参加者数の増加に向けた取組(情報発信など)を実施

◇その他

- ・ウォーキングイベントの開催地及び周辺地域の観光情報の収集・情報発信を実施
- ・交流人口の拡大に向けた取組(情報発信など)を実施

○H29年度以降の取組

◇香川県・岡山県における取組み(単県)

- 【両 県】：「2017春スカイツアー(平成29年5月20、21、27、28日)」

取組の概要

- 環瀬戸内海地域の現存する木造天守やその近隣の史跡などの歴史的遺産を巡るモデルルートを設定。
- 協議会や各県のHP及び旅行会社等で広く発信することにより、環瀬戸内海地域の交流人口の拡大を図る。



【現存天守6城を1泊2日で巡る旅】

■凡例

- 城: 現存天守が残る城
- 城: 城跡、復元天守等

◆モデルコース①

【1日目】

中国自動車道「中国池田IC」＝(中国自動車道→播但連絡道路)＝
姫路城＝(播但連絡道路→瀬戸中央自動車道→高松自動車道)＝**丸亀城**＝
(高松自動車道→高知自動車道)＝高知市泊

【2日目】

宿泊地＝**高知城**＝(高知自動車道→徳島自動車道)＝
徳島城跡(徳島城博物館)＝(徳島自動車道→神戸淡路鳴門自動車道)
＝**洲本城跡**＝(神戸淡路鳴門自動車道→中国自動車道)＝「中国池田IC」

◆モデルコース②

【1日目】

中国自動車道「中国池田IC」＝(中国自動車道→岡山自動車道)＝
備中松山城＝(岡山自動車道→山陽自動車道)＝**福山城**＝(西瀬戸自動車道)
＝**今治城**＝松山市泊

【2日目】

宿泊地＝**伊予松山城**＝(松山自動車道→宇和島道路)
＝**宇和島城**＝(宇和島道路→松山自動車道)＝**大洲城**＝
(松山自動車道→瀬戸中央自動車道→中国自動車道)＝「中国池田IC」

【その他の地域の現存天守】

- ・国宝指定
松本城(長野県)、犬山城(愛知県)、彦根城(滋賀県)、松江城(島根県)
- ・重要文化財指定
弘前城(青森県)、丸岡城(福井県)

発信

協議会・各県HP



パンフレット



SNS



(情報発信ツールやスタンプラリー等のイベントの実施については今後検討を行う。)

- ⇒参加者数587人(参加率97.8%、競争倍率10.3倍)
「2017秋スカイツアー(平成29年10月21、22、28、29日)」
⇒8月17日から募集開始
- 【香川県】：「国立公園ウォーク」
⇒10月7日(土)観音寺市有明浜で開催
「屋島ウォーク」
⇒企画中
- 【岡山県】：「第31回瀬戸内倉敷ツーデーマーチ」
⇒平成30年3月10日(土)、11日(日)

◇連携した取り組み(広報連携)

- ・協議会HPへのウォーキングイベント掲載

◇その他

- ・ウォーキングイベントの開催地及び周辺地域の観光情報を収集

取組内容及び取組主体	H28年度まで	H29年度	H30年度～	目 標
	(ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクト化にあたって取組主体となる期間との調整により作成した計画段階のものです。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります)			
◇瀬戸内海国立公園の関係各県の展望地等でウォーキングを実施 香川県・岡山県を中心とした取組	各県の既存取組を継続			○H29年度は各県の既存取組を継続しつつ、連携を実施。
◇各県で開催するウォーキングイベントの広報連携	各県取組みとの調整	各県連携による取組み		
【取組主体】 兵庫県、岡山県、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県				
主担当	香川県			
副担当	岡山県			

【連携取組】歴史的遺産のネットワーク構築とPR

取組の概要

【取組の概要】

- 環瀬戸内海地域に存在する現存木造天守を紹介し、それらを巡るモデルルートを設定する。
また、現存木造天守やルートの近隣にあるその他の史跡や土木遺産等を併せて紹介することでルートを充実させ、歴史的遺産のネットワークを構築する。
- 本取組において、協議会や各県のHP、パンフレット等を活用したPRにより、広く情報発信を行い、環瀬戸内海地域内外からの交流人口の拡大を図る。

【プロジェクト化にあたっての現状・背景等】

- 全国に現存する木造天守は12箇所あり、そのうち6箇所が本州と四国の環瀬戸内海地域に存在している。
そのためこれらを巡る本州・四国を結ぶルートの設定が可能であり、交流人口の拡大が見込まれる。
- 各主体の既存の取組
 - ・四国ツーリズム創造機構による観光情報発信（徳島・香川・愛媛・高知）
様々なテーマごとに主要観光地などを巡るコースを設定し、HPなどで紹介
 - ・四国歴史文化道（徳島・香川・愛媛・高知）
四国内で11箇所の歴史的テーマを持つモデル地域を設定し、主な歴史的文化遺産などを紹介

取組の内容

◇現存木造天守等の史跡の紹介、モデルルートの設定、PR

- ・環瀬戸内海地域に存在する現存木造天守や史跡等を巡るモデルルートを設定
- ・モデルルートのマップやパンフレットを作成し配布、また、協議会や各県のHP等で公開することにより広く情報発信を行う。
- ・情報発信のツールやスタンプラリーなどのイベントの実施については今後取組の中で検討を行う

取組の進捗状況

○平成28年度の取組

◇現存木造天守等の史跡の紹介、モデルルートの設定、PR

- ・モデルルートの設定及び協議会HP等でのPR
- ・次年度以降の実施に向け、利用者への特典等も併せて検討
- ・各施設の歴史や施設を巡るルート等を紹介した広報資料を作成、各県や各施設等での配布
- ・協議会HPを活用した情報発信（各施設でのイベント情報など情報を充実）
- ・四国ツーリズム創造機構などと連携し、旅行会社等に向けたPR
- ・道の駅やSA・PAと連携した情報発信（チラシ等）について配布

○平成29年度以降の取組

◇現存木造天守等の史跡の紹介、モデルルートの設定、PR

- ・各施設の歴史や施設を巡るルート等を紹介した広報資料を作成し、各県や各施設、道の駅、本四高速のSA・PA、民間の店舗等で広く配布
（高知自動車道（大豊～南国）開通30年企画イベントでのPR）
- ・四国ツーリズム創造機構などと連携し、旅行会社等に向けたPRを実施
- ・外国人観光客向けPR方法の検討及び関係機関との調整（案）

取組内容及び取組主体	H28年度まで	H29年度	H30年度～	目 標
	(ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクト化にあたって取組主体となる期間との調整により作成した計画段階のものです。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります)			
◇歴史的遺産ネットワークの構築とPR 【取組主体】 兵庫県、岡山県、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県	実施方針の検討及び各県との調整 各県と連携して取組を実施			○H26～H27年度は、各県と調整しながら実施方針や内容の検討、取組の実施 ○平成28年度以降は各県と連携して取組を実施
主担当 副担当	高知県			

取組の概要

- 「せとうち美術館ネットワーク」参加施設の展覧会情報の紹介や新たなモデルコースの設定などにより、文化芸術の輪の拡大
- 本四高速が実施している「せとうち美術館ネットワーク」を活用・充実し、環瀬戸内海地域の文化芸術のネットワーク化を支援

文化芸術の輪の拡大

- 「せとうち美術館ネットワーク」参加施設の展覧会情報の紹介や新たな美術館めぐりモデルコースの設定などにより環瀬戸内海地域における文化芸術の輪を拡大し、交流人口の拡大を図る。

「せとうち美術館ネットワーク」の充実

- 本四高速が実施している「せとうち美術館ネットワーク」を活用・充実し、文化芸術ネットワーク化の支援

【せとうち美術館ネットワーク】

- 平成20年10月より、瀬戸内地域の文化芸術面の魅力発信の支援を目的に発足（当初6施設 → 現在65施設）
- 参加美術館の紹介と割引券をセットにした冊子を作成
- 美術館めぐりでお支払いいただいた文化施設の観覧料が実質5割引となるように図書カードでの還元やスタンプを集めれば参加施設のオリジナルグッズをプレゼントする「せとうち美術館ラリー」を実施中
- 「せとうち美術館サミット」や「橋を渡って親子でアート鑑賞」等を開催

コース 岡山県岡山市 ～ 愛媛県今治市
【移動距離】145km
【移動時間】約2時間

個人コレクターの審美眼が生んだ
名品揃いの美術館をめぐる



【連携取組】文化芸術ネットワークの推進

取組の概要

【取組の概要】

- 様々な着眼点で文化芸術施設等の紹介、並びに美術館めぐりモデルコースを設定・提案することで、環瀬戸内海地域に文化芸術の輪を広げ、交流人口の拡大を図る。
- 本四高速が実施している「せとうち美術館ネットワーク」を活用し、環瀬戸内海地域の文化・芸術のネットワーク化を支援。現在、64施設で構成されている「せとうち美術館ネットワーク」をさらに充実し、文化芸術をキーワードとした環瀬戸内海地域の文化芸術の輪を広げる。
- 本取組は、協議会・各県のHP等を活用したPRにより、環瀬戸内海地域を中心に広域での広報活動を実施。

【プロジェクト化にあたっての現状・背景等】

- 環瀬戸内海地域には世界に誇れる美や文化があり、そのポテンシャルは高く、これらを有効活用することで交流人口の拡大につながる環境にある。
- 「せとうち美術館ネットワーク」【本四高速・参加美術館、博物館(全64施設)】
 - ・新たな美術館めぐりモデルコース等の設定
 - ・共通割引券
 - ・観覧料を実質5割引程度となる図書カードでの還元やスタンプを集めてプレゼントがもらえる「せとうち美術館ラリー」を実施中

取組の内容

◇文化芸術施設の紹介、美術館めぐりモデルコースの設定

- ・様々な着眼点で文化芸術施設等を紹介するとともに、各所を巡る美術館めぐりモデルコースを定期的に設定・提案し、環瀬戸内海地域における文化芸術に関する情報を積極的に発信することで、環瀬戸内海地域の交流人口の拡大を図る。

◇「せとうち美術館ネットワーク」の充実

- ・現在実施中の「せとうち美術館ネットワーク」をさらに充実し、環瀬戸内海地域の文化芸術の輪を拡大。

◇協議会・各県のHP等を活用し、これら情報の積極的な発信

取組の進捗状況

○平成28年度の取組

◇文化芸術の輪の拡大

- ・展覧会情報の紹介、新たな美術館めぐりモデルコースの提案等の実施
- ・「橋を渡って親子でアート鑑賞」の実施

◇「せとうち美術館ネットワーク」の充実

- ・現状路線の延長線上で充実を図る
- ・下半期は62施設で実施
- ・「せとうち美術館ラリー」等を実施

◇協議会・各県のHP等を活用し、これら情報の積極的な発信

- ・協議会サイトのアップに合わせ、上記の情報を発信

○平成29年度以降の取組

◇文化芸術の輪の拡大

- ・「せとうち美術館ネットワーク」参加施設展覧会情報の紹介を実施するとともに、新たな美術館めぐりモデルコースを追加設定・提案

◇「せとうち美術館ネットワーク」の充実

- ・平成29年10月から、新たに1施設が加わり、全65施設で実施
- ・観覧料を実質5割引となる図書カードでの還元やスタンプを集めてプレゼントがもらえる「せとうち美術館ラリー」を実施

◇協議会・各県のHP等を活用し、これら情報の積極的な発信

取組内容及び取組主体	H28年度まで	H29年度	H30年度～	目 標
	(ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクト化にあたって取組主体となる期間との調整により作成した計画段階のものです。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります)			
◇文化芸術の輪の拡大	参加施設を巡る美術館めぐりモデルコースの設定や展覧会情報の紹介などを検討・実施			○H29年度以降はモデルコースの追加設定等を実施
◇せとうち美術館ネットワーク充実	「せとうち美術館ネットワーク」の充実			○H29下半期は、65施設で展開。観覧料を割引等するキャンペーンを実施中
◇HP等を活用した情報発信	参加施設を巡る美術館めぐりモデルコースや展覧会情報の発信の設定や展覧会情報の紹介などを積極的に発信			
主 担 当	高知県			
副 担 当	本四高速道路(株)			

取組の概要

- ①食文化をはじめとする「環瀬戸内の魅力」や「広域ネットワークの効果」などを県内外に広く発信していく。
- ②大鳴門橋や明石海峡大橋など壮大なスケールの公共インフラを活用し、観光誘客を図り、本四高速道路の更なる利用促進に繋げる。

① 地域イベントと連携した食のPR

◆伝統ある食材、トレンド食材の調査・資料作成



◆食に関するパネル展を開催

サービスエリア等で開催されるイベントで実施



パネル展等により環瀬戸内地域の食文化を発信するとともに、パンフレット配布により観光等もPR

② 神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施

◆大鳴門橋うずしおウォーク H28 参加人数：264人

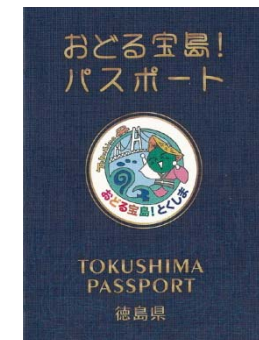


◆明石海峡大橋海上ウォーク H28 参加人数：4,292人



徳島県内と淡路島内の各種施設で特典が受けられる「おどる宝島パスポート」を活用し両県の食等をPR

「民間事業者が行う旅行」と連携



【連携取組】食文化PR

取組の概要

【取組の概要】

- 食文化をはじめとする「環瀬戸内の魅力」や「広域ネットワークの効果」などを県内外に広く発信していく。
- 大鳴門橋や明石海峡大橋など壮大なスケールの公共インフラを活用し、観光誘客を図り、本四高速道路の更なる利用促進に繋げる。

【プロジェクト化にあたっての現状・背景等】

○各主体の既存の取組

- ・徳島マラソン 2015 1万人規模に拡大 平成27年3月22日開催【徳島県】
〃 2016 1万2千人超参加 平成28年4月24日開催【徳島県】
- ・淡路花博 2015・花みどりフェア 平成27年3月21日～5月31日
【淡路花博15周年記念事業実行委員会・兵庫県】
- ・大鳴門橋開通30周年記念事業【徳島県・兵庫県】
- ・四国地区「道の駅」スタンプラリー2013～2014、2014～2015、2015～2016
〃 アイスクリーム選手権 【四国地区「道の駅」連絡会】

取組の内容

◇地域イベントと連携した食のPR

- ・環瀬戸内地域の食材調査
- ・食に関するパネル展を開催

◇神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施

- ・明石海峡大橋海上ウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信
- ・大鳴門橋うずしおウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信

取組の進捗状況

○平成28年度の取組

◇地域イベントと連携した食のPR

- ①グルメフェア（あつまれ「四国のへそ」とくときフェア）を開催（H29.3.20）
 - ・開催場所：吉野川ハイウェイオアシス
 - ・トピック：吉野川ハイウェイオアシスが行う「39フェスティバルin徳島」に合わせ、環瀬戸内海地域交流促進協議会のブースを出展し、パネル展を開催
- ②各県の伝統ある食材、トレンド食材を調査・資料作成 ⇒ ブラッシュアップ
- ③食に関するパネル展を開催し、各県の食文化を発信、PR
 - ・淡路サービスエリアで開催（SAリニューアルイベント）（H28.4.23）
 - ・与島パーキングエリアで開催（橋の日イベント）（H28.7.31）
 - ・淡路サービスエリアで開催（お客様感謝デー）（H28.10.8）
 - ・松山市城山公園で開催（えひめ・まつやま産業まつり）（H28.11.26, 11.27）
 - ・上板サービスエリアで開催（まっちゃんぐフェスタin上板）（H28.12.3）

◇神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施

- ①おどる宝島パスポートによる兵庫県・徳島県の連携
徳島・淡路の参加施設（飲食店等）で特典付サービスを実施（H29.12.31まで）
- ②明石海峡大橋海上ウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信（H28.5.21, 5.22）
- ③大鳴門橋うずしおウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信（H28.10.1, 10.2）
- ④明石海峡大橋海上ウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信（H28.11.12, 11.13）

○平成 29 年度以降の取組

◇地域イベントと連携した食のPR

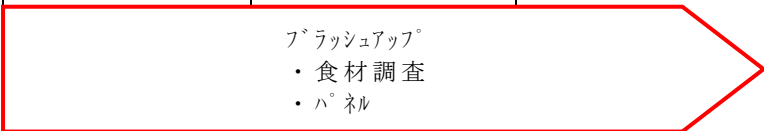
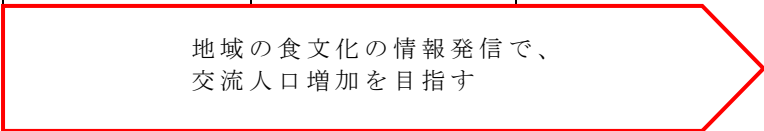
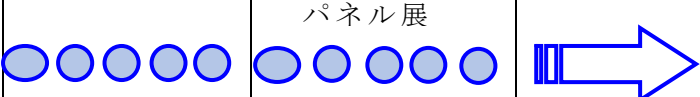
- ①各県の伝統ある食材、トレンド食材の調査・資料作成 ⇒ ブラッシュアップ
- ②食に関するパネル展を開催し、各県の食文化を発信、P R
 - ・徳島市藍場浜公園で開催（はなはるフェスタ）（H29. 4. 15, 4. 16）
 - ・ポカリスエットスタジアムで開催（徳島ヴォルティスゲーム）（H28. 9. 16）
 - ・淡路サービスエリアで開催（お客様感謝デー）（H29. 10）
 - ・松山市城山公園で開催（えひめ・まつやま産業まつり）（H29. 11）
 - ・上板サービスエリアで開催（まっちゃんぐフェスタin上板）（H29. 12）

◇神戸淡路鳴門自動車道の連携強化事業の実施

- ①おどる宝島パスポートによる兵庫県・徳島県の連携
徳島・淡路の参加施設（飲食店等）で特典付サービスを実施（H29. 12. 31 まで）
- ②大鳴門橋うずしおウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信（H29. 4. 28）
- ③明石海峡大橋海上ウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信（H29. 5. 20, 5. 21）
- ④大鳴門橋うずしおウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信（H29. 10. 6）
- ⑤明石海峡大橋海上ウォークで徳島県、兵庫県の魅力発信（H29. 11. 11, 11. 12）

【関連事業】

○神戸淡路鳴門自動車道全通 20 周年記念事業にて発信【徳島県・兵庫県】

取組内容 及び取組主体	H28 年度まで	H29 年度	H30 年度～	目 標
	（ここに記載する取組内容や各年度の進め方は、プロジェクト化にあたって取組主体となる期間との調整により作成した計画段階のものです。進捗や予算措置の状況等によって、変更となる場合があります）			
◇地域イベントで PR 【取組主体】 兵庫県、徳島県	   			○H28 年度 ・食材調査等の ブラッシュアップ ・パネル展の 開催 ・グルメフェア の開催 ○H29 年度 各地域のイベン トにてパネル展 を開催 ○H30 年度以降 兵庫県と連携し た取組を強化 ⇒交流人口増加 目標の達成を 目指す 評価指標 ◆イベント 参加者数 ◆本四高速 交通量
主担当	徳島県			
副担当	兵庫県			

協議会で実施する情報発信について

取組の概要

- 協議会サイトを開設し、各種取り組み情報を発信するとともに、関連団体とのリンクにより広域な情報発信
- 取組カレンダー、イベントマップ等によるPR

協議会サイトの充実に向けて

- 協議会の紹介、取組等の情報を発信するWEBサイトを、2016年2月5日に開設 (<http://www.kanseto.jp/>)
- 協議会において、取組を積極的に推進するとされた以下の4つのテーマを中心に構成
 - ①環瀬戸内海地域の「スポーツ」観光の振興
 - ②瀬戸内海の「海」の魅力発信
 - ③環瀬戸内海地域の「歴史や文化」のネットワーク化
 - ④環瀬戸内海地域における「食文化」の発信・伝承



- テーマ毎に担当を決め、それぞれの担当が中心となり、各種イベント情報やモデルコース等について、定期的に更新

- 協議会サイトや各県アンテナショップ、SA・PA、道の駅等を通じて積極的に情報を発信



アンテナショップ
(せとうち旬彩館)



SA・PA
(淡路SA)

【今後の展開】

掲載内容を適宜更新するとともに、より多くの方に関覧していただけるように内容の充実を図る

- イベントカレンダーやイベントマップ等の作成
 - 取材記事の掲載
 - 関連団体等とのリンク（当サイトのバナー掲載など）
 - 多言語化への対応
- など